

**◇奈良県を「一つの庭」と見立てた「なら四季彩の庭」づくりを
実行します。また、美しく風格のあるまちなみを守り、育て、
にぎわいのある住みよいまちづくりを推進します。**

○**新**「奈良県植栽計画」の推進にあたり、追加エリアの整備計画等を作成
[3]

○植栽等による景観の向上に取り組む市町村や地元団体等を支援[19]

○植栽計画に掲げた具体の取組の推進（奈良公園、馬見丘陵公園、大門ダム、山の辺南、大和三山（万葉の森）等の各エリアや森林とのふれあい推進など）[612]（一部再掲）

○奈良県総合医療センター（奈良市平松町）周辺での健康長寿のまちづくりの推進[29]

○県立医科大学の教育部門等の移転整備に合わせた周辺まちづくりの検討
[463]

○地域の特徴を活かした賑わいのあるまちづくりを市町村と協働して検討、推進（天理駅前及び駅周辺のまちづくり、纏向遺跡周辺のまちづくりほか）[10]



奈良公園の植栽（イメージ）



万葉の森の植栽（イメージ）

4 紀伊半島大水害からの復旧・復興、南部地域・東部地域の振興、防災力向上への取組

◇被災地域の迅速な立ち直り、回復を推進します。また、地域の再生・再興を推進するとともに、安全・安心への備えを充実します。

- 道路・河川等の復旧（堆積土砂の撤去含む）
[2, 626]
- 被災者のこころのケア[5]
- 紀伊半島アンカールート（京奈和自動車道、国道168・169号等）の整備促進[8, 748]
- 災害に強い森林づくり[1, 957]
- 新しい集落づくりの取組を支援[290]
- 地域で暮らし続けるための仕組みづくり[2]
- 南部地域観光復興プロモーション[25]
- 新**陸上自衛隊駐屯地誘致及びアクセス道路のルート検討[20]
- 大規模土砂災害に対応した監視・警戒・避難システムの構築、深層崩壊メカニズムの解明と対策の研究[103]
- 新**奈良県地域防災活動推進条例の制定、県防災対策実施計画の策定[1]
- 国直轄による大和川流域対策における複合利用が可能な遊水地整備に向けた検討[10]
- 市町村が実施する大和川の雨水貯留浸透施設とため池治水利用の促進を支援[21]

国道168号 十津川村折立橋



【被災直後】



【現状（平成26年1月31日復旧完了）】



十津川村復興住宅

【これまでの取組状況】

- 避難者数：H23. 9. 5（ピーク時）359世帯938人
→ H26. 1. 24現在76世帯164人
- 道路等の復旧は、概ね計画どおり進み、H26年度末までに完了の目処をつけます。
- 被災直後は大きく減少した南部東部地域の宿泊客も被災前以上の客数に回復しています。

◇「本県南部・東部地域の魅力の発見、創造、発信」、「安全・安心で快適な生活を支える社会基盤の整備」、「南部地域・東部地域への移住」に取り組みます。

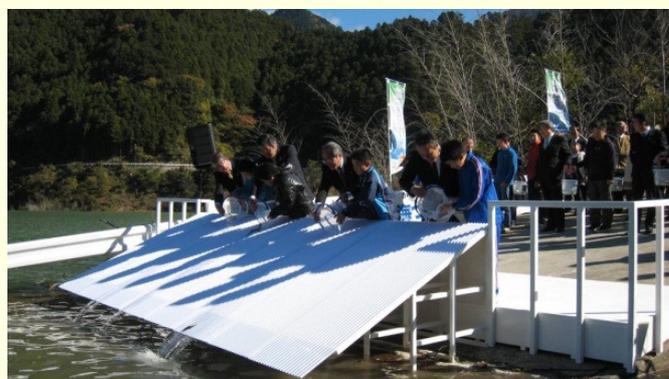
- 第34回全国豊かな海づくり大会～やまと～の開催[265]
- 新**キッチンカーによる魅力発信プロジェクトの推進[6]
- 「弘法大師の道」トレイルランニングイベントの実施[4]
- 南部・東部地域を活性化させるイベントの開催・支援[30]

- 新**森林環境管理制度の導入検討[1]
- 新**中南和振興のための産業集積地の形成[186]（再掲）
- 南和広域医療組合による南和地域公立病院新体制整備への支援（救急病院建築工事等）[412]（再掲）
- 新**地域包括ケアシステム構築の支援[32]（再掲）
- 地域を支える主要な道路の整備[2,043]（一部再掲）
- 暮らしを支えるバス交通の確保[214]（再掲）

- 新**優れた創業者向けの無利子融資制度の創設（再掲）
- 「ふるさと復興協力隊」の設置[88]
- 移住・交流促進のための情報の充実と発信[2]
- 新**2地域居住や移住を促進させるための「職」と「住」の拠点整備を支援
[12]



「弘法大師の道」トレイルランニングイベント



第34回全国豊かな海づくり大会1年前イベント
やまと海づくりフェスタin川上(小学生との記念放流)



総務部 財政課

TEL 0742-22-5704

FAX 0742-23-6895

http://www.pref.nara.jp/dd_aspx_menuid-11790.htm



奈良県マスコットキャラクター

せんとくん

©NARA pref.

<http://www.pref.nara.jp/>